伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード		名	称		コード	名 称
事業名	1095	分館運営管理	田級書		会計	01	一般会計
尹木石	1035	力站建名官连柱真			款	10	教育費
基本施策	33	だれる	が生きが	いを持てる機会を作る	項	05	社会教育費
					目	06	分館費
担当部課名		教育委員会 伊賀分室					分館運営管理経費
作成者氏名	藤	岡雅 之	連絡先	45-9116	細々目	01	分館運営管理経費

事業の計画・内容

	事术VIII [1]音									
		対象	等(何	可を、誰を)			成果(どうなるのか)			
的	地域市民及び資料						ふるさと学習や郷土史研究に役立てることが出来る			
本年度事業内容	施設維持管理のための業務を行う									
ì	運営主体	直営 (委託先:		指定管理		民間委託等)	根拠法令•要綱等	社会教育法·地区公民館分館規則		
	市内の類似施設									

投入資源

			H17	H18(予算)	H19(予算)	
①投入人員	正規職員	(人)	0,3	0,3	0,3	
	人件費合計(A)					
			2,160	2,160	2,160	
②支出内訳		事業費(B)	1,921	1,996	1,996	
(千円)		委託料	546	530	530	
		その他	1,375	1,466	1,466	
合計(A+B)			4,081	4,156	4,156	
③財源内訳	特定財源	国県支出金				
(千円)						
		受益者負担				
		その他特財				
	一般財源		4,081	4,156	4,156	
上記①~③に関する特記事項						
嘱託員2名(公民館事務1・図書室事務1)						

事業実績

活動指標	単位	実績値	目相	票値
/百到1日1宗	丰世	H17	H18	H19
柘植公民館利用者数	人	8621	8700	8750
柘植歴史民族資料館入場者数	人	3437	3500	3550

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
柘植公民館利用延べ人数	来場者増が文化振興を示す指標	人	8621 目標 (8700)	8700	8750
柘植歴史民族資料館入場者数	来場者増が文化振興を示す指標	人	3437 目標 (3500)	3500	3550

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

柘植公民館は、昭和34年建築、歴史民族資料館施設は平成13年に改装設置されたものであり、公民館としての利用と、現在調整中の市民センターとしての利用も検討されていることから、資料館、公民館、市民センターの事務所及び機能別施設スペースが確保出来ないことによる改善が必然的である。

	必要性	4		総合評価
評	有効性	3	】 現時点としては、分館として施設維持管理に今後も努める。	_
佃	達成度	3	呪吁点としては、万郎として心故権付官性にっ後も労める。 	ΙA
	効率性	3		